



## 「なわとび集会に思う」

校長 木 下 幹 司

今年は、スポーツ集会をなわとび集会と改めて行いました。職員間で、子どもたちが存分に力を発揮するにはどうしたらよいのか話し合いました。どの学級も朝放課や大放課、体育の時間をうまく使って、互いに励まし合い、練習に専念しました。子どもたちだけで頑張る学級、担任の先生と楽しそうに練習する学級などそれぞれです。何にもまして、子どもたち自身が、友だちと楽しそうに活動していることが、大切だと感じます。

1月下旬、ある学級の子もたちが、運動場で大きな声を出して練習していました。その傍らで、けがで参加できない児童が、タブレットで練習の様子をつぶさに撮影していました。後で、反省点を話し合うのでしょうか。ICT機器を活用するだけでなく、一人一人が役割をもち、励ましあって取り組む姿がうれしい。私はその様子を、子どもたちに気付かれないように遠くからじっと見つめていました。なぜでしょう、涙がこみ上げてきました。それは、その子たちの成長が、手に取るように感じられたからです。多くの人から愛された実感のある子は、たとえ失敗してもいつか必ず大きく成長します。だから、人と上手に関わり、考えを深め、行動に移せる子を育てることが大切だと感じます。



保護者・地域の皆様、これからも神田小の子どもたちを、どうぞよろしくお願いします。

## 2/4 スポーツ集会

～ペアで応援しました～



## 2/2 青少年健全育成講演会

講師:山口 力先生 臨床心理士

山口先生の確かな経験に裏打ちされた話に、参加者が聞き入る様子を見て、今回の講演が、神田小の子どもたちの成長に役立つものと確信しました。

“勉強ができる子、運動ができる子が本当の自信を身につけているわけではない、居場所は物理的な空間ではなく、自分を理解してくれる人である”

先生の講演を聞き、我が子の居場所となれるよう、結果ではなく過程を認め、がんばったことを褒め、我が子の存在そのものを愛そうと思いました。

祝 全校新記録達成 565回 (6-1)



今年の新記録は、565回(6-1)、427回(4-1)でした。すばらしい記録です。しかし成果はそれだけではありません。全校が一丸となって取り組んでいたこと、それが最も大きな成果です。今後の生活に生かしていきましょう。



